

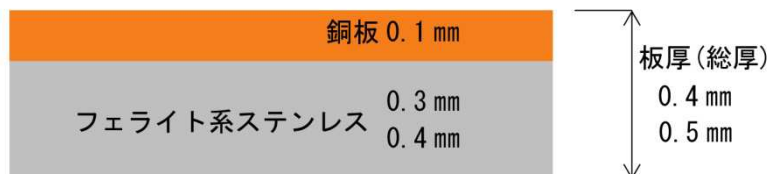
# 銅の美しさに

# ステンレスの強さ

# SUS・COPPER サス・カパー

少林寺（岐阜県）はやぶき使用

断面



龍隠寺（京都府）箆合立平葺き

板厚（総厚）	幅	形状
0.4 mm	455 mm	板又はコイル
0.5 mm	455 mm	板又はコイル

## サス・カパーの特徴

1. サス・カパーは銅とステンレスを強力な圧力と熱処理により原子間接合した銅クラッドステンレス材です。ロールフォーミングや曲げ加工、打出し加工など通常の板金加工が可能です。
2. 芯材がステンレスのため、従来純銅では不可能であった箆合式立平葺きや箆合式瓦棒などの成形が可能です。（板厚 0.5 t）  
また、ステンレスでも熱膨張が小さいフェライト系ステンレスを使用していますので、銅板では不可能であった長尺の施工も可能となります。
3. 従来の銅メッキステンレス（銅の膜厚 0.01 mm）と比較して銅の膜厚が 10 倍（0.1 mm）と厚いため、ステンレスが露出するのにかなりの時間がかかります。
4. 一文字「はやぶき」やスカイルーフの加工ができます。
5. ステンレスはフェライト系ステンレスを使用していますので、磁性があります。

 山内金属株式会社

<http://www.yamauchi-metal.co.jp>

本社 〒578-0904 大阪府東大阪市吉原2丁目4番41号  
TEL (072) 968-1200(代) FAX (072) 968-1212

東日本営業所 〒339-0028 埼玉県さいたま市岩槻区美園東1丁目28番7号  
TEL (048) 791-1127 FAX (048) 791-1128